

## 1 調査の目的

市内に居住する障害者の教育、就労、社会参加活動等の現状と意向を把握し、地域生活移行や就労支援に向けたサービスの見込量を算出するための検討資料とする。

## 2 調査対象

1500 サンプル

- <内訳>①身体障害者 1000 サンプル(身体障害者福祉手帳所持者より無作為抽出)  
②知的障害者 300 サンプル(愛の手帳所持者より無作為抽出)  
③精神障害者 200 サンプル(精神障害のある方のうち市内の関係施設・団体を通じて調査可能な方)

## 3 調査方法

- ①②郵送配布－郵送回収(督促礼状1回送付)  
③ 関係団体を通じて直接配布－郵送回収(督促礼状1回送付)

## 4 調査時期

平成 18 年 8 月 1 日～8 月 15 日

## 5 回収率

	発送・配布数	回収数 (回収率)	有効回収数 (有効回収率)
身体障害者	1,000	714 (71.4%)	712 (71.2%)
知的障害者	300	222 (74.0%)	222 (74.0%)
精神障害者	200	133 (66.5%)	133 (66.5%)
合計	1,500	1,069 (71.3%)	1,067 (71.1%)

(注)精神障害者については、関係施設・団体を通じた配布・回収のため、配布数、回収率は参考数値である。

## 6 調査項目

調査項目	質問内容(案)
A 属性	問 1. 記入者
	問 2. 性別・年齢
	問 3. 居住地
	問 4. 同居家族
	問 5. 手帳・受給者証
	問 6. 身体障害者手帳の項目
	問 7. 年収
	問 8. 住居形態
B 教育	問 9. 通園・通学の状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通園・通学先</li> <li>・ 進路の希望</li> <li>・ 進路相談に期待すること</li> </ul>
	問 10. 就労の状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労形態</li> <li>・ 月収</li> <li>・ 仕事をする上での不安</li> <li>・ 働いていない理由</li> </ul>
	問 11. 今後希望する働き方
	問 12. 働くために必要なこと
D 地域生活	問 13. 暮らしの満足度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 満足していない理由</li> </ul>
	問 14. 今後希望する暮らし方
	問 15. 外出頻度
	問 16. 地域活動への参加状況・参加意向
E 障害者自立支援法	問 17. 障害者自立支援法に関する知識
	問 18. 利用者負担についての考え方
	問 19. 認定調査を受けた経験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定調査の満足度</li> </ul>
F 障害福祉サービス	問 20. 障害福祉サービスの利用状況・回数
	問 21. 新しいサービスの利用意向・回数
	問 22. 府中市独自サービスの利用状況・利用意向
G 市への要望	問 23. 権利擁護のために必要なこと
	問 24. 今後の障害者施策への要望
	問 25. 自由回答